

# 「Review of Polarography」誌 論文投稿規定

## 1 投稿資格

投稿論文の著者(連名の場合は1名以上)は本会の会員でなければならない。ただし、編集委員会の認める場合はこの限りでない。

## 2 投稿論文の種類と内容

投稿論文は、ポーラログラフイー、電気分析化学、解析的電気化学、および関連する分野における科学研究を、和文または英文で記述したもので、総説、一般論文および総合論文とする。

総説(Review Article)は、特定のテーマについて自他の研究者の結果なども含めた広い内容を解説した論文とする。

一般論文(Research Paper)は、他に未発表の内容の原著論文とし、学術的価値、新規性または革新性、明解さ(文法や用語の正しさを含む)等の観点で、2名以上の審査員による本規定の3項に基づいた審査(ピア・レビュー)を経る。

総合論文(Integrated Research Paper)は、著者の未発表の研究成果を含めた総合的な学術原著報告、著者の既発表の研究成果を新しい学術的観点からまとめ直した総合的な学術原著報告、または、正当な引用に基づいて他者の学術報告を新しい理論・解釈を加えて総合的に見直し学術展開した総合的論文とする。

原稿は、著者が自主投稿するものと、編集委員会の依頼で投稿するもののいずれも受け付ける。

## 3 投稿論文の審査

(1) 投稿論文は、一般論文と総合論文についてはすべてピア・レビューする。総説につい

ては編集委員長が学術審査不要と判断した場合を除き、原則としてピア・レビューする。論文の採否は編集委員会の議により決定する。

(2) 編集委員会は著者に論文内容の訂正を求める場合がある。訂正を求められた原稿が返送日より2ヶ月以内に再提出されない場合は、原則として、投稿を取り下げたものと見なす。

(3) 学術審査を経て論文が掲載されるときには、論文の受理日とともに、最終修正原稿が採用決定(アクセプト)された期日を論文内に以下の例のように明示する。学術審査を経ないで掲載される論文には、Accepted 以下を記さない。

例: Received January 1, 2008; Accepted after Peer-Review March 31, 2008

## 4 投稿原稿の提出

(1) 著者は、本規定および別に定める投稿の手引きにしたがって原稿を作成しなければならない。これらに著しく相違する原稿は受理しない場合がある。

(2) 原稿の送付先は本会「編集委員長」宛とし、到着日をその論文の受理日とする。

(3) 提出された原稿は、その論文が不採択となった場合を除き返却しない。

(4) 必要に応じ、編集委員会は雛形ファイルを著者に提供する。

## 5 印刷用原稿の提出

採択になった論文は、必要に応じて編集委員長が最終印刷用フォーマットに整えることを著者に求める。その場合、著者は指定の期日までに所定様式のワープロ電子ファイルを提

出しなければならない。編集委員会は電子ファイルを点検し、印刷に回す。なお、著者が原稿を電子ファイルで提出困難な場合には、スキャナー取り込み可能な所定様式の前稿を提出するか、テキストファイルと図の清書にページ上割付案を添付して提出しなければならない。

電子ファイルの受け渡しは、編集委員長が別途指定しない限り、Eメールを通じて行なう。

印刷用最終原稿は必要に応じて編集委員が編集上の修正を行なう。修正が文言、仮名使い、配置などの修正を伴う場合は、印刷前に著者に確認を求める。返答を求められた著者は、原則として48時間以内に回答するものとする。

## 6 著者校正

行なわない。

## 7 掲載後の内容訂正

編集委員会が認めた場合には訂正記事を掲載することができる。

## 8 掲載料、別刷

掲載料は徴収しない。投稿論文が本誌に掲載されたときには、J-STAGEへのアップロード用に作成したpdfファイルを無料で著者に贈呈する。最終原稿確定時までに部数を指定して希望すれば、別刷りを購入することができる。価額は添付の表による。部数は25の倍数に限る。

ただし、招待論文等については、著者の希望があれば編集委員長の判断で別刷りを無料で著者に贈呈する。

## 9 著作権

掲載された論文の著作権は、日本ポーラログラフ学会に属するものとする。また、著者全員は、投稿の時点で、掲載論文がpdfファイルとしてJ-STAGEにアップロードされ、Web上で公開されることに同意したものとする。

## 付則

1. 本誌は、投稿論文以外に、以下の原稿投稿を、自主投稿か依頼投稿かを問わず受け付ける。これらの原稿については、学術審査を行なわないが、最終原稿の確定は編集委員会が行なう。また、本規定の5～9項の事項を適用する。

コンセプト

講座・ポイント解説

談話室

基礎技術

書評

学会報告

エッセイ

インフォメーション

追悼記事等

その他、編集委員会が適当と認める記事

2. この規定は、Vol. 44, No. 1 (1998)に掲載のものを2008年(平成20年)4月28日に改訂し、Vol. 54, No. 1 (2008)から適用する。

2009年(平成21年)4月1日改訂、Vol. 55, No. 1 (2009)から適用

2011年(平成23年)11月30日改訂、Vol. 58, No. 1 (2012)から適用

以上

---

## 4-(1)における「投稿の手引き」について:

原稿の様式は、当座はVol. 44, No. 1 (1998)掲載の「投稿の手引き」を準用するものとします。

## 別刷料金表

| 頁     | 25 部     | 50 部     | 75 部     | 100 部    | 125 部    | 150 部    |
|-------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1-2   | 3,000 円  | 3,000 円  | 3,500 円  | 4,500 円  | 5,500 円  | 6,500 円  |
| 3-4   | 3,000 円  | 4,500 円  | 6,500 円  | 8,500 円  | 10,500 円 | 12,500 円 |
| 5-6   | 3,500 円  | 6,500 円  | 9,500 円  | 12,500 円 | 15,500 円 | 18,500 円 |
| 7-8   | 4,500 円  | 8,500 円  | 12,500 円 | 16,500 円 | 20,500 円 | 24,500 円 |
| 9-10  | 5,500 円  | 10,500 円 | 15,500 円 | 20,500 円 | 25,500 円 | 30,500 円 |
| 11-12 | 6,500 円  | 12,500 円 | 18,500 円 | 24,500 円 | 30,500 円 | 36,500 円 |
| 13-14 | 7,500 円  | 14,500 円 | 21,500 円 | 28,500 円 | 35,500 円 | 42,500 円 |
| 15-16 | 8,500 円  | 16,500 円 | 24,500 円 | 32,500 円 | 40,500 円 | 48,500 円 |
| 17-18 | 9,500 円  | 18,500 円 | 27,500 円 | 36,500 円 | 45,500 円 | 54,500 円 |
| 19-20 | 10,500 円 | 20,500 円 | 30,500 円 | 40,500 円 | 50,500 円 | 60,500 円 |
| 21-22 | 11,500 円 | 22,500 円 | 33,500 円 | 44,500 円 | 55,500 円 | 66,500 円 |
| 23-24 | 12,500 円 | 24,500 円 | 36,500 円 | 48,500 円 | 60,500 円 | 72,500 円 |
| 25-26 | 13,500 円 | 26,500 円 | 39,500 円 | 52,500 円 | 65,500 円 | 78,500 円 |
| 27-28 | 14,500 円 | 28,500 円 | 42,500 円 | 56,500 円 | 70,500 円 | 84,500 円 |
| 29-30 | 15,500 円 | 30,500 円 | 45,500 円 | 60,500 円 | 75,500 円 | 90,500 円 |